

2023年度 金の糸アワード エントリーシート【活動部門】			
2023年1月1日～2024年1月6日に実施した、一般の方を対象とした、人生すごろく「金の糸」の活動 また、一般向けに実施した活動が望ましいが、アイデアで優れているものであれば、JCDA会員向けも表彰対象とする。			
応募書類は、個人情報を除き、ホームページや事例集などで公表させて頂く可能性がございます。あらかじめ同意いただき、以下にチェックしてください。			
※右に同意のチェックをしてください。		<input type="checkbox"/>	応募書類に記載している内容について、ホームページや事例集などでの公表に同意します。
①代表団体名または代表者名 ※必須			
②共同実施団体名または実施者名 ※任意		② 一緒に活動された団体、一緒に活動された方のお名前などをご記入ください。	
③メールアドレス ※必須 (応募フォームに入力のアドレスを記載する)			
④取組・活動名(タイトル) ※必須		④ イベントのタイトルなどをご記入ください。	
⑤実施日時 ※必須		⑥実施時間 ※必須	
⑦実施形式 ※必須		⑦ 対面、オンライン、ハイブリッドなどをご記入ください。	
⑧実施対象者 ※必須		⑧「〇〇大学3年生」「〇〇社社員」「〇〇に興味がある方」「地区会参加のJCDA会員」。など	⑨参加人数 ※必須
⑩当日のタイムスケジュール ※必須 (別途添付の場合はその旨記載)		⑩ 当日のおおまかなスケジュールをご記入ください。 スケジュール表などをアップロードして頂いても結構です	
⑪活動の内容(詳細)	(1) 活動の背景、目的、 運営者が実現したかった場 もしくは実現したかったこと ※必須(最大500字)	⑪ (1)～(4)の設問に沿って自由にご記入ください。 どのような観点で取り組みを行っているか分かるよう、審査基準も参考にしながらご記入ください。 ＜活動部門の審査基準＞ 以下の3つの基準を主として応募団体、個人の取組みを厳正かつ公平に評価し、表彰対象を選定します。 ・実施者の活動の背景や目的、思いがわかりやすく参加者に伝わるよう工夫し、効果的な取組事例として、一般の方にも広く紹介できる、したい内容であること。 ・参加者が自分のキャリアや人生を前向きに捉えられる取り組みであること。 ・参加者がグループワークを通して自分と他者の違いに興味を持ち、今後に活かせる取り組みであること。	
	(2) 活動中の参加者の様子、変化、 参加者にとってどのような 場であったか ※必須(最大300字)		
	(3) 実施にあたって工夫したこと (実施形式・方法、運営面、 参加者への働きかけなど) ※必須(最大500字)		
	(4) 実施した成果 (参加者及び運営者の感想 (アンケート結果も含む)、 参加者及び運営者が実施経験 から得られたもの、活動の 今後の方向性や展望など) ※必須(最大800字)		
⑫その他伝えたいこと ※任意		⑫ 特に伝えたいこと、アピールしたいことなどがありましたらご記入ください。	

□ 2023年度 金の糸アワード エントリーシート【活動部門】			記入例
2023年1月1日～2024年1月6日に実施した、一般の方を対象とした、人生すごろく「金の糸」の活動 また、一般向けに実施した活動が望ましいが、アイデアで優れているものであれば、JCDA会員向けも表彰対象とする。			
応募書類は、個人情報を除き、ホームページや事例集などで公表させて頂く可能性がございます。あらかじめ同意いただき、以下にチェックしてください。			
※右に同意のチェックをしてください。		☐ 応募書類に記載している内容について、ホームページや事例集などでの公表に同意します。	
①代表団体名または代表者名 ※必須		金野 糸子	
②共同実施団体名または実施者名 ※任意			
③メールアドレス ※必須 (応募フォームに入力のアドレスを記載する)		sugoroku@j-cda.jp	
④取組・活動名(タイトル) ※必須		「自分自身を知り、お互いを知ろう」	
⑤実施日時 ※必須		2023/4/8	⑥実施時間 ※必須 9：20～12：00(2時間40分)
⑦実施形式 ※必須		対面	
⑧実施対象者 ※必須		A社新入社員	⑨参加人数 ※必須 10名
⑩当日のタイムスケジュール ※必須 (別途添付の場合はその旨記載)		9:20 オリエンテーション(講座のねらい、目的、金の糸とはなど) 9:30 ゲームの進め方、ルール説明 9:40 ゲーム実施① 休憩 10:20 感想共有 10:30 ゲーム実施② 11:10 私の金の糸 メモの共有 自身の金の糸をグループ内で共有 全体感想 11:50 先輩社員の方への感想共有 12:00 終了	
⑪活動の内容(詳細)	(1) 活動の背景、目的、運営者が実現したかった場もしくは実現したかったこと ※必須(最大500字)	A社担当者より、新人研修の中で、何か新入社員同士がお互いを知り、距離が近くなるような内容も入れて欲しいという要望があり、社会人のスタート時に自分自身を知りお互いを知って、これから一緒に仕事をしていく同期とのつながりを深めてもらう目的で「人生すごろく 金の糸」を実施。 参加者本人も過去を振り返り、これまで自身が大切にしてきたものに気づく時間にしてもらいたいという思いと同時に、お互いのこれまでの歩みを知ること、お互いにお互いをいとおしく思う気持ちをもってもらい、お互いのつながりが深まる場を実現したかった。	
	(2) 活動中の参加者の様子、変化、参加者にとってどのような場であったか ※必須(最大300字)	3名グループと4名グループ、全体で3グループで実施。実際にサイコロをふって、すごろくを進めていくということもあり、楽しんで実施してくれている様子だった。最初はお互いに遠慮している様子が見られたが、徐々にお互いに興味を持って質問が出来るようになり、1つの問いに対して話す時間が長くなっていった。過去の問いかけに答えていくなかで、それぞれが大切にしているものが見えてきて、お互いのフィードバックもあたたかな雰囲気の中で進められていた。参加者にとって、自分を知り、そして同期を理解する場になっていたように思う。	
	(3) 実施にあたって工夫したこと(実施形式・方法、運営面、参加者への働きかけなど) ※必須(最大500字)	コロナ禍ではあったが、対面で実施出来たことは良かった。少人数で3グループということもあり、ファシリテーターとして全グループの様子を見ながら進めることを意識した。すごろくを通して、「経験」を語ること、何があったのか、その時何を感じ、考えたのか、どう行動したのかなど、出来事だけでなく、自分自身を振り返ることの大切さを私自身の事例も話ながら伝えた。 そして、新人研修内での実施ということもあり、それぞれのグループをまわり、私自身も問いかけに参加するなどの工夫をした。 研修ではあったが、リラックスして語れるよう、ドリンクやお菓子なども用意して、ゆったりと話せる場になるように心掛けた。人生すごろく「金の糸」を実施し、同期からのフィードバックや自分自身の金の糸をいつでも振り返ってもらえるよう、新人研修のテキストの中に振り返りシートを作成した。	
	(4) 実施した成果(参加者及び運営者の感想(アンケート結果も含む)、参加者及び運営者が実施経験から得られたもの、活動の今後の方向性や展望など) ※必須(最大800字)	社会に出たばかりの新入社員があらためて自分の金の糸を意識することで今後の仕事に活かすことが出来、また、同期同士がお互いを知り、つながりが深まるなど、新人研修での実施はかなり効果があると実感できた。 同じ問いについてそれぞれが話すことで、お互いの違いを認識し、一人一人が自分と違うお互いを尊重する様子が見られ、過去を振り返ることで見えてきた自分自身を自分が認めて、これからに活かそうとする様子も見られた。 新人研修終了後のアンケートでは、ビジネスマナーや電話応対、業務のロープレイングなどのカリキュラムもあった中、一番印象に残ったカリキュラムに10人全員が「金の糸」を記入。上司や先輩社員を交えての研修の振り返りでも、全員が金の糸での体験を語ってくれて、過去の経験を気持ちも交えて語ることや語ったことに同期からフィードバックをもらうことでさらに気づきが深まり、自分の中にある大切なものに自分自身で気づき、これからのキャリアに活かしていくことを体験してもらえたのではないかと感じた。 新入社員だけでなく、上司や先輩と一緒に実施してもらうことも、チームのつながりを深め、モチベーションや仕事自体の精度アップにもつながることが期待出来るため、企業内での実施を考えていきたい	
⑫その他伝えたいこと ※任意			

158

257

256

375

540